

1Uサイズの新モデルも投入、多様なニーズに応えラインアップ強化

## EP8000シリーズに最新プロセッサPOWER5+を搭載した新モデル登場

“オープン&ミッションクリティカル”な高性能・高信頼性UNIXサーバとして定評のある「EP8000シリーズ」に、最新プロセッサPOWER5+を搭載したエンハンスモデルを含む新エントリーモデル4機種が登場しました。

今回、追加発売されたのは、POWER5+プロセッサを搭載したエントリーモデル「EP8000 550Q」、 「EP8000 550」、 「EP8000 520」と、高性能かつ省スペースな1U(高さ約44.5mm)サイズの新しいエントリーモデル「EP8000 505」。

今回の新エントリーモデルによるラインアップ強化により、EP8000シリーズは、ワークグループサーバなどの小規模システムから全社レベルの大規模基幹システムまで、情報社会の基盤を支える高信頼なプラットフォームとして多様な顧客ニーズにさらに幅広く、最適に対応します。

タワーモデル		ラックマウントモデル			
550 1.5/1.65GHz, 1~4way	520 1.5/1.65GHz, 1~2way	595 1.65/1.9GHz, 16~64way	590 1.65/1.9GHz, 8~32way	570 1.65/1.9GHz, 2~16way	550Q/550 1.9GHz, 2/4way/1.5GHz, 4/8way
550Q/550 1.9GHz, 2way/1.5GHz, 4way	520 1.9GHz, 2way	550 1.5/1.65GHz, 1~4way	520 1.5/1.65GHz, 1~2way	505 1.5GHz, 2way	520 1.9GHz, 2way
POWER5 搭載	POWER5 搭載	POWER5+ 搭載	POWER5+ 搭載	POWER5 搭載	POWER5+ 搭載

開発業務などに適したタワー/デスクサイド型オールインワンサーバ、優れたコストパフォーマンスを誇り、100V電源にも対応しています。

業務規模に応じて選べるラックマウント型高性能サーバ。標準ラックに多数のサーバを搭載可能。

図1 EP8000シリーズラインアップ構成

### 最大性能を約1.8倍に大幅向上した「EP8000 550Q」「EP8000 550」POWER5+搭載モデル

#### ミッドレンジクラスの優れた性能を実現

「EP8000 550Q」は、2way構成のPOWER5+(1.5GHz)を2個搭載したプロセッサモジュールを採用したモデルで、「EP8000 550」に比べ2



倍のプロセッサ数の8way構成も可能となっています。これにより、従来のPOWER5を搭載した「EP8000 550」に比べ最大性能を約1.8倍と大幅に強化し、エントリーモデルながらミッドレンジクラスの性能を実現しました。

「EP8000 550」POWER5搭載モデルは、POWER5+(1.9GHz) 4way構成のエントリーサーバで、「EP8000 550Q」と同様に、同等クラスの他社モデルを凌駕する価格性能比を実現しています。

**ラックマウント型とタワー型の筐体を用意**  
筐体はラックマウント型(4U)とタワー型の2種類を用意しており、マシンルームからオフィスまで設置場所に応じて選べます。

**優れた処理性能とシステム拡張性**  
メモリー最大64GB<sup>1,2</sup>、PCI-XスロットはI/O

ドロワーを接続することで最大61スロット(ラックマウント型のみ)まで増強できるなど、処理能力だけでなくシステム拡張性も優れています。ミッドレンジクラスの性能と拡張性を兼ね備えており、小規模から中規模の業務システム、データベース、OLTPなどに最適なモデルです。

### 2wayエントリークラスサーバ「EP8000 520」POWER5+搭載モデル

#### 2wayサーバとして最高クラスの性能を実現

POWER5+(1.9GHz) 2way構成のエントリーサーバです。POWER5(1.65GHz)を搭載した現行の「EP8000 520」に対し、OLTP性能で約13%の性能向上を実現しています。



#### ラックマウント型とタワー型の選べる2種類の筐体

筐体はラックマウント型(4U)とタワー型の2種類を用意しています。

#### 優れた拡張性を実現

メモリーは最大32GB<sup>3</sup>、PCI-Xスロットは最大34スロット(ラックマウント型のみ)まで増強できるなど、2wayエントリーモデルとして非

常に高い拡張性を備えており、小中規模の業務システム、データベースなどに最適なモデルです。

### 高性能・省スペースな1Uサイズの新エントリーモデル「EP8000 505」

#### 高性能な1Uサイズラックマウント型サーバ 筐体は1U



(高さ約44.5mm)と非常に薄型の高密度・省スペースなラックマウント型サーバです。1Uサイズながら、プロセッサに高性能なPOWER5(1.5GHz)を搭載した2way構成のエントリーサーバで、4Uサイズの「EP8000 520」POWER5搭載モデルと同等の処理性能を発揮します。

#### 高機能・高信頼の1Uサーバ

ハードウェア資源仮想化機能やメインフレームクラスの高信頼・高可用性機能をサポートした高機能・高信頼な1Uサーバ。メモリーは最大16GBまで増設できます。また、PCI-Xスロットを2スロット備えるなどこのクラスとしては十分な拡張性を備えています。

#### 幅広い顧客の業務ニーズに対応

フロントエンドからバックエンドまで高信頼な「EP8000シリーズ」で統一したシステム構

築をしたい場合のフロントエンドサーバのほか、インターネットデータセンタや高性能クラスシステムのノードなどスケールアウト型のシステムに非常に適したモデルです。

### ハードウェア資源 仮想化機能をサポート

新モデルは、現行POWER5搭載モデル同様、マイクロパーティショニング機能に対応した動的論理分割(Dynamic LPAR<sup>4</sup>)に対応しています。マイクロパーティショニング機能により、1つのプロセッサを論理的に分割し最大10パーティションで共有することが可能です。「EP8000 550Q」では最大80パーティション(8way構成時)、「EP8000 550」POWER5+搭載モデルでは最大40パーティション(4way構成時)、「EP8000 520」POWER5+搭載モデル、「EP8000 505」では最大20パーティションに分割できます。

物理的なプロセッサ数にとらわれることなく各パーティションにプロセッサ能力を割り当てられるため、システムの使用効率を高めることが可能です。このほか、上位機種と同様にLANおよびストレージの仮想化機能もサポートしています。

これらハードウェア資源仮想化機能により、ハードウェアリソースのより有効な活用によるTCO削減、ビジネス規模の変化に合わせた迅速かつ柔軟なシステム構成変更・増

強を行うことができます。

### メインフレームクラスの 信頼性と可用性

エンタープライズサーバ「EP8000シリーズ」は「情報の流れを止めない。万一障害が発生しても迅速に回復する」こと目標に、高信頼化にいち早く取り組んできました。日立の長年にわたるメインフレーム開発で培ってきた高信頼・高可用性技術を投入し、オープン環境でもメインフレームクラスの高信頼性をご利用いただけるよう、ハードウェア、ソフトウェア、サービスを一体化したソリューション群でサポートしています。サポートサービス面では、顧客満足度調査サーバ(サービス)部門で3年連続第1位<sup>5</sup>に輝きお客さまから高い評価を得ています。

### 高性能・高信頼ストレージ インタフェースをサポート

「EP8000シリーズ」は、UNIXサーバとしていち早く日立独自の4Gbps対応ファイバチャネルアダプタを製品化しています。高性能に加え、独自の強力な障害検出機能、エラートレース機能を備えており、日立ディスクアレイサブシステムSANRISE専用ドライバとの組み合わせにより、情報システムの基幹であるサーバとストレージ間のインターフェイスに万一障害が発生した場合でも、短時間での障害原因究明を可能とします。

このアダプタを用いて、「SANRISE Adaptable Modular Storage 500」を接続することで、4Gbpsファイバチャネルの性能をフルに生かした高性能で高信頼なデータベースシステムなどの構築が可能です。

### 最新のソフトウェア環境を提供

OSは、POWER5+/POWER5搭載モデルの性能・機能を最大限に引き出す米国IBM社の最新版UNIX OS「AIX 5L version5.3」に対応しており、優れたパフォーマンス、信頼性・可用性、Linuxとの高い親和性に加え、セキュリティやJava実行環境などのネットビジネス構築のためのオープンかつミッションクリティカルな基盤機能も提供します。ミドルウェア/アプリケーションには、基幹業務システムで実績のある日立オープンミドルウェアに加え、DBMS<sup>6</sup>製品やOracle<sup>®</sup>やSAP<sup>®</sup>R3<sup>®</sup>を含むSAPのEビジネスプラットフォームmySAP.com<sup>®</sup>など豊富なISV<sup>7</sup>製品が利用でき、幅広いニーズに対応したシステムを構築することができます。

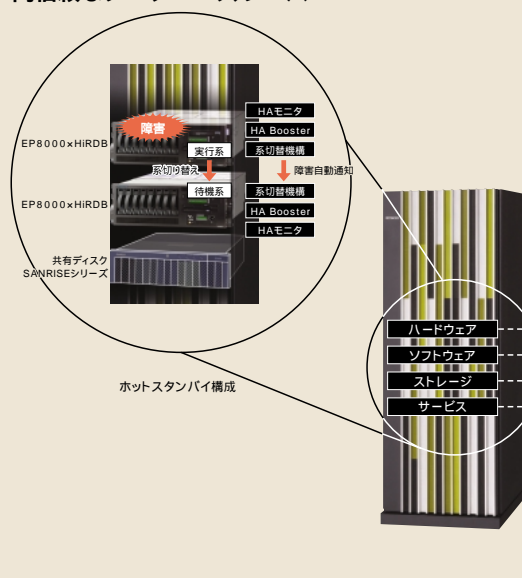
- 1GB(ギガバイト)=10,003バイト
- 2006年度第1四半期サポート予定。それまでは最大32GB
- 2006年度第1四半期サポート予定。それまでは最大16GB
- LPAR: Logical PARTition
- 日経コンピュータ第8回、第9回、第10回顧客満足度調査サーバ(サービス)部門で1位
- DBMS: DataBase Management System
- ISV: Independent Software Vendor

### すべては、お客さまのビジネスのために。 日立がこだわり続ける高信頼化への取り組み

業務を「止めない」ことを大前提に設計されてきたメインフレームのDNAを継承するEP8000とHiRDB。そして、このハードウェアとソフトウェアの融合を図り、数々の高信頼・高可用性技術に基づくノンストップ指向のデータベースサーバを提供します。

たとえば、待機系サーバへの系切り替えにおいては、十数秒という世界最高レベルの性能を達成。メインフレーム開発のDNAを継承するオープンサーバが、ミッションクリティカルシステムの安定稼働を支えます。

### 高信頼なデータベースサーバ



### 高信頼データベースサーバ/ベストプラクティススイツのご紹介

EP8000、HiRDB、SANRISEによる高信頼データベースサーバに、システムコンサルティングから設計構築を短期間で実現するプラットフォームソリューションを組み合わせたベストプラクティススイツをご提供します。動作検証/サイジング検証済みの適切なシステムを的確かつ迅速に導入でき、お客さまのコア・ビジネスへの集中をうながします。

- ハードウェア --- オープン&ミッションクリティカルサーバEP8000
- ソフトウェア --- ノンストップデータベースHiRDB
- ストレージ --- 日立ディスクアレイサブシステムSANRISE
- サービス --- 高信頼データベースサーバを支えるプラットフォームソリューション

**DB Server**  
EP8000 x HiRDB

### お問い合わせ先

(株)日立製作所 エンタープライズサーバ事業部 事業企画本部  
TEL(03)5471-3270 FAX(03)5471-3271

EP8000シリーズホームページ  
<http://www.hitachi.co.jp/EP8000/>